

クーポン券が  
届いた皆様へ

# 抗体検査で風しんの 感染リスクを調べましょう！

風しんの抗体保有率が低い世代の男性は、風しんの抗体検査・予防接種を無料で受けられます。今回お届けしたクーポンの有効期限を過ぎると、無料で受けることができません。是非この機会をご活用ください。

◇昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性限定

◇抗体検査は職場や自治体の健康診断で実施可能！

健康診断で受けられなかった方も、全国の指定医療機関で実施できます！

◇抗体が十分でなかった方は予防接種も無料で実施可能！

## 抗体検査・予防接種の流れ

### STEP1

#### 抗体検査実施

あらかじめ健診機関・医療機関に風しん抗体検査を希望する旨をお伝えください。

検査当日はクーポン券・身分証（運転免許証や保険証など）をご持参ください。

### STEP 2

#### 検査結果通知

郵送か対面にて結果が通知されます。返却された受診票は大切に保管ください。

検査の結果、抗体が十分な方は予防接種を受ける必要はありません。

### STEP3

#### 予防接種予約・実施

抗体が十分でない方のみ実施となります。  
医療機関に直接ご連絡の上、ご予約ください。

接種当日は受診票・クーポン券・身分証をご持参ください。

健康診断の機会に限らず、職場や自宅のお近くの医療機関でも抗体検査を実施できます。実施可能な医療機関・健診機関は、厚生労働省ホームページにてご確認ください。当案内の裏面には清瀬市内の実施医療機関を記載しています。



詳細は清瀬市ホームページをご覧ください。

清瀬市 風しん

検索

お問合せ先  
清瀬市子育て支援課 TEL:042-497-2077

裏面あり

# 清瀬市内実施医療機関一覧（要予約）

※他の市区町村の実施医療機関は厚生労働省ホームページに掲載されております。

令和6年4月19日現在

※ワクチンの入荷状況によって、予防接種を実施できない場合もございます。

実施機関名	所在地	電話番号	抗体検査	予防接種
井上内科クリニック	松山1-11-21 ブリリアント I 1F	493-3102	○	○
岩田皮膚科クリニック	松山1-27-4 M&Sビル	492-7735	○	○
宇都宮小児科内科クリニック	元町1-8-2 清水ビル3階	491-5556	○	○
きよせ旭が丘記念病院	旭が丘1-619-15	491-2121	○	○
川辺内科クリニック	竹丘2-1-3	496-3311	○	○
北多摩クリニック	上清戸2-1-41	496-7760	○	○
清瀬診療所	元町1-13-27	493-2727	○	○
清瀬博済堂クリニック	竹丘2-15-15	410-0001	○	○
清瀬元町しいのクリニック	元町1-8-19 アーク清瀬1F	493-9880	○	○
清瀬リハビリテーション病院	竹丘3-3-33	493-6111	○	○
酒田クリニック	野塩5-280-2	496-7328	○	○
杉本医院	元町2-7-1	492-1199	○	○
竹丘病院	竹丘2-3-7	491-6111	○	○
東京病院	竹丘3-1-1	491-2111	○	○
とみまつ小児科循環器クリニック	元町1-1-14 プラントールJ 2階	497-3456	○	○
花園医院	松山3-5-14	491-0315	○	○
廣橋小児科内科医院	元町1-5-3	493-7400	○	○
複十字病院	松山3-1-24	491-4712	○	○
ふじ井内科クリニック	元町1-11-14	493-7122	○	○
ベトレヘムの園病院	梅園3-14-72	491-2525	○	○
宮本医院	松山1-42-6	491-0547		○
武蔵野総合クリニック	元町1-8-30	496-7015	○	○
山本病院	野塩1-328	491-0706	○	○
いつもジェネラルクリニック秋津院	野塩5-299-4	497-8608	○	○

## どうして予防接種が必要？

「先天性風しん症候群」の発生防止に有効な為、風しんの予防接種が必要です。

平成30年以降の風しん患者は約8割が男性です。そのため、男性が風しんの抗体を持つことで、感染拡大の防止に繋がります。皆様の予防接種によって、妊婦の方を風しんから守ることができます。

## 先天性風しん症候群とは？

妊婦の方が風しんに感染すると、胎児に先天性の心疾患、白内障、難聴等の疾患が生じる恐れがあります。

これを「先天性風しん症候群」と呼びます。妊婦の方が風しんに感染するリスクを少しでも減らす為、感染拡大を防止する必要があります。

## このままでは…

抗体がない状態を放置すると、自覚のないまま妊婦の方への感染源となり、胎児に危険を与える可能性があります。そのため、まずは抗体検査を受けましょう。そして、抗体が不足していた方は予防接種を受けましょう。妊婦の方を守る為、生まれてくる子を守る為、皆様のご協力が必要です。